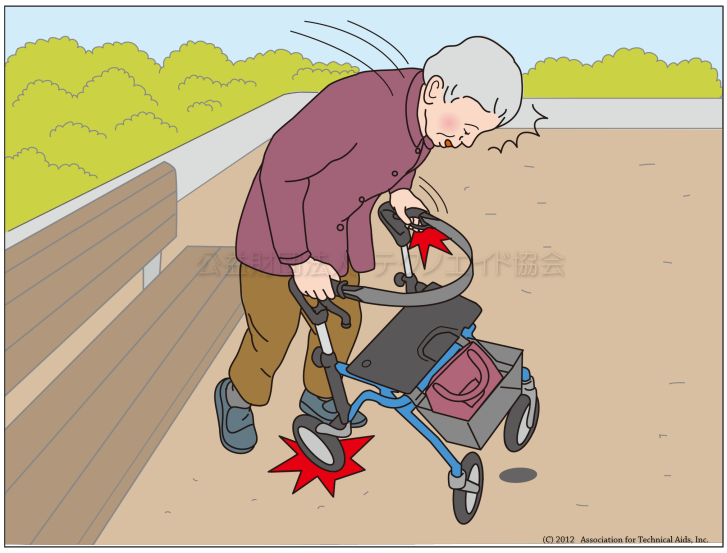
Case：247

ブレーキがかかった状態で歩きだそうとして、転倒しそうになる

場面の説明

ブレーキを解除せずに歩き出したため、身体が前に崩れて、転倒しそうになった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ブレーキをかけ忘れる危険と同時に、外し忘れる危険もあるのだと気づかせてくれる事例です。ブレーキの形状には様々なタイプがありますが、移動しようとした時に指をブレーキレバーにかけると同時にブレーキが解除される機構の製品もあり、事故を予防する観点からは、そのような安全性の高い製品を選定することも大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ブレーキの解除を忘れていた
モノ：ブレーキの解除方法が簡単ではなかった
環境：正しい取扱いを教えてくれる人がいなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：247

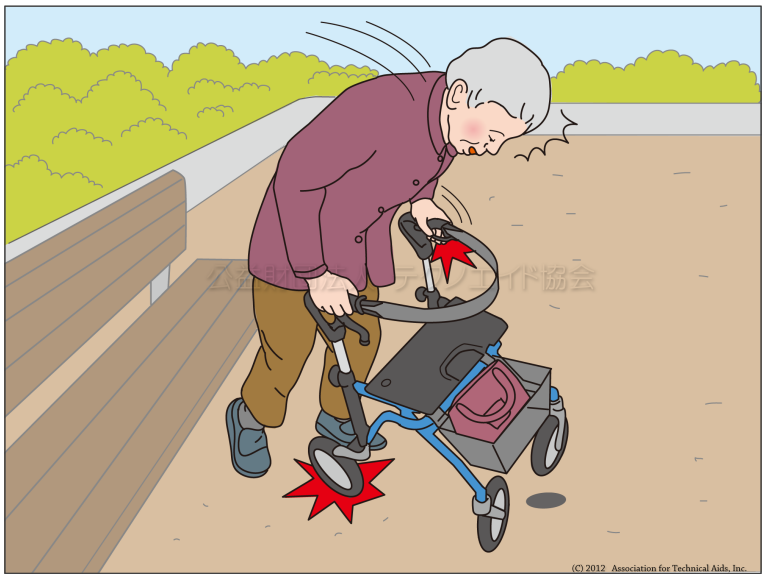
ブレーキがかかった状態で歩きだそうとして、転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

ブレーキを解除せずに歩き出したため、身体が前に崩れて、転倒しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.